

作業内容（案）

●無作為抽出アンケート

区立施設の利用頻度が低い方を含む、区民からの幅広い意見を検証に反映するために、無作為抽出した18歳以上の区民2,000名を対象としたアンケートを行う。

収集データ	児童館や再編による居場所の利用頻度、利用していない理由 など
スケジュール	※ 企画課による実施

●利用者アンケート

再編による居場所の利用者を対象としたアンケートを行う。

収集データ	利用する理由、利用頻度、満足度 など ※児童館を利用したことがある利用者に対しては、児童館との比較の設問を追加					
スケジュール	再編による居場所		対象	実施期間	方法	備考
	子ども・子育てプラザ	全プラザ 6所	大人 (1,800~2,400人程度)	1月27日~2月2日	この期間中の利用者に紙で配布・回収	
	放課後等居場所事業	全実施校 14校	小学生、大人（保護者） (約7,500人)	2月上旬に配布（2月15日回答期限）	学校を通じて全児童に紙で配布・回収	定期のアンケートに含めて実施
	校内学童クラブ	館内から校内に移設したクラブ 4クラブ	大人（保護者） (約550人)	1月27日~2月2日	クラブを通じて在籍児童に紙で配布・回収	
	コミュニティふらっと永福		中・高校生、大人 (100~200人程度)	1月27日~2月2日	この期間中の利用者に紙で配布・回収	コミふら所管課・事業者への調整が必要

●現場職員アンケート・ヒアリング

再編による居場所の現場職員を対象としたアンケート（ヒアリングを含む）を行う。

収集データ	活動内容の評価、課題、利用者からの意見・要望 など ※ 評価時の対比資料とするため、児童館職員のアンケートも実施				
スケジュール	再編による居場所		アンケート	ヒアリング	備考
	子ども・子育てプラザ	全プラザ 6所	1月27日配布（2月2日回答期限）	2月6日~2月16日	全職員を対象 原則として、常勤職員を対象（非常勤職員は事業者の判断による）
	放課後等居場所事業	全実施校 14校			
	校内学童クラブ	館内から校内に移設したクラブ 4クラブ			
	コミュニティふらっと永福				
児童館	5館程度	1月27日配布（2月2日回答期限）	必要に応じて実施	常勤職員、再任用職員、会計年度（一般）を対象	

●意見交換会

再編による居場所の利用者、関係者との意見交換会を行う。

収集データ	再編による居場所に対する自由意見（評価を含む）					
実施方法等	開設時期の異なる3所の子ども・子育てプラザを会場に、計7回の意見交換会を実施する。 【進行】 区から、再編の意義等の説明 区から、アンケート結果、基礎情報の提示・説明 意見交換					
	会場	テーマ	参加者（利用者）	参加者（関係者）	開催日	備考
	子ども・子育てプラザ和泉	子ども・子育てプラザ	事前申込 利用者10名程度	児童福祉関係者、子育て支援団体等 5名程度	3月11日~3月20日	
	開設 平成28年 (1か所目)	放課後等居場所事業・校内学童クラブ	PTA・父母会に推薦依頼 保護者10名程度	児童福祉関係者、学校支援本部等 5名程度		現場職員・運営事業者はオブザーバーとして参加
		コミュニティふらっと永福	事前申込 10名程度 (一般5、中・高校生5)	児童福祉関係者、ボランティア団体等 5名程度	現場職員・運営事業者はオブザーバーとして参加	
	子ども・子育てプラザ成田西	子ども・子育てプラザ	事前申込 利用者10名程度	児童福祉関係者、子育て支援団体等 5名程度		
	開設 平成30年 (3か所目)	放課後等居場所事業・校内学童クラブ	PTA・父母会に推薦依頼 保護者10名程度	児童福祉関係者、学校支援本部等 5名程度	現場職員・運営事業者はオブザーバーとして参加	
子ども・子育てプラザ善福寺		子ども・子育てプラザ	事前申込（先着順） 利用者10名	児童福祉関係者、子育て支援団体等 5名程度		
開設 令和4年 (6か所目)	放課後等居場所事業・校内学童クラブ	PTA・父母会に推薦依頼 保護者10名程度	児童福祉関係者、学校支援本部等 5名程度	現場職員・運営事業者はオブザーバーとして参加		

●意見交換会（小学生対象）

放課後等居場所事業実施校の小学生との意見交換会を行う。

収集データ	放課後等居場所事業に対する自由意見
実施方法等	全実施校で、子ども会議などを活用し、意見交換会を実施する。 【進行】 区から、どうして放課後等居場所事業が始まったのか（児童館がなくなったのか）の説明 意見交換（自由意見） 【参加者】 小学生 参加人数は、各実施校の実情に応じて決定する。 【開催日】 各実施校の実情に応じて、2月中に行う。